

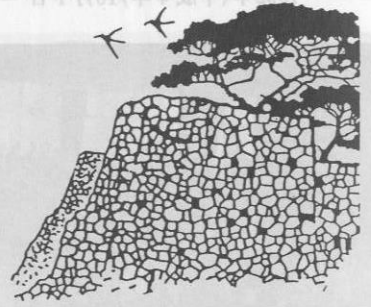
# なまじん

広報

10

1992  
No.203

毎月1日発行



## 離島苦解消 古宇利架橋早期実現

「類発祥ゆかりの地。恋の島に一日も早く橋を架しましょう。」

古宇利架橋早期実現委員会

## 沖縄開発庁来年度予算要求に古宇利架橋盛り込む

吉永振興局振興第一課長が古宇利視察

「誰もが、いつでもも行ける島づくり」。古宇利住民の念願でありました古宇利架橋が来年度沖縄開発庁予算要求に盛り込まれ実現に向け大きく前進しました。

古宇利架橋の予算作成に直接携わってこられた沖縄開発庁振興局振興第一課長の吉永昌幸氏が九月十六日古宇利島を訪れ架橋予定現場を視察、上間博安村長よりこれまでの経過などの説明を受けた。

その後、古宇利小中校で歓迎式が行なわれ、協議会役員、児童生徒、区民多数が出席した。

小波津議員の歓迎のあいさつにつづき、生徒代表の喜納憲悟君は「離島の為、学習活動や部活動に支障が出ています」と離島の悩みを打ち明けた。

これに対し吉永課長は「大蔵省と予算要求にむけ、地元の期待にこたえたい」と決意を示した。

### 今帰仁村の人口

平成4年8月31日現在



男 4,773(+2)



女 4,820(0)



世帯数 3,100(+2)

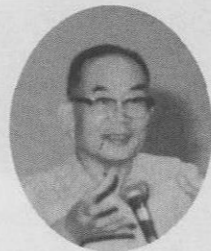
村の人口

9,593(+2)



村教育委員会では、乳幼児学級の学習プログラムの一環として、佐藤宗夫先生(幼児と文学研究所長・日本福祉大学講師)をお招きし、村コミユニティセンターホールで講演会を開催した。

「子どもの心を育てる読書」と題した講演は、教師、保母、



佐藤宗夫先生

乳幼児学級講演会

# 「子どもの心を育てる読書」

講師 佐藤 宗夫先生

主婦等、多くの出席者をひきつけ、好評を得た。

佐藤先生は講演の中で、  
一、絵本で子供と対話できる特に母親や先生のように身近な親しい人が読むといつも聞き慣れている声なので心地良く響き、乳児期から読書の喜びを味わうことになる。

二、絵本で遊ぶ  
絵本を読んであげる時「お行儀良く静かに最後まで聞きなさい」と要求するのは大人の身勝手、子供の楽しみを奪ってしまう。子供にとって、絵本を

三、参加する喜びがある。  
「うんとこしょ、どっこいしょ」(おきなかぶより)と聞けば同じように遊ぶのである。

「うんとこしょ、どっこいしょ」(おきなかぶより)と聞けば同じように遊ぶのである。くまねをしてみる。

絵本の中に入って、参加し知的発達をしていく。

四、読書も生活習慣(しつけ)の一つ。

親が子供にしつけるというよりも、いつも読んであげるとい根気を親が要求されているもので、親がしつけられるといった生活習慣である。

読書の大切さをのべた後、幼児期に読書の習慣を身につけるためにも、絵本と友達になり、大人も一緒に楽しんで楽しんでほしいと語っていた。

佐藤宗夫先生プロフィール  
一、大正十三年名古屋生まれ

- 一、みどり子供センター園長
- 一、幼児と文学研究所所長
- 一、みどり子供図書館館長
- 一、日本子供の本研究会会員
- 一、日本児童文学者協会会員
- 一、日本福祉大学講師



75才以上を招き行なわれた敬老会

# 健康に気をつけて 長生きしてね 敬老会を祝う

「つくろふやそやそ長寿のよるこび」安心して自立した生活ができる福祉のまちづくりに進めよう」を標語に老人福祉週間がスタート。

恒例になりました村主催による平成四年度敬老会が九月十日七十五歳以上のお年寄りをお招きして行なわれました。敬老会は多年にわたり社会に貢献してきた老人の功績に感謝するとともに、その長寿を祝い、あわせて敬老思想の高揚を計ることを目的とし、当日は、五百人が出席、あいさつに立った上間博安村長(池

原収入役・代読)は「皆様方は、郷土の振興、発展に努力され現在の今帰仁村を築いてこられました事に感謝申し上げます。これからも健康に気をつけて長生きして下さい。」と激励のあいさつ。つづいて、来賓として山城正義、平田嗣吉北部福祉事務所長、大城秀昭県議が祝辞を述べ、今帰仁小六年の平安紗弥子さんが「おじいちゃん、おばあちゃん、これからも健康に気をつけて私達孫のためにも、長生きして下さい」と感謝の言葉を送った。



渡名喜マツさん (102歳)



上間 マツさん (103歳)



嘉陽 マツさん (106歳)

式典の後、稲嶺盛秀琉舞道場による踊り(鳩間節、遊び三尺)、今帰仁村婦人会による舞踊などがあり出席した方々は、盛んに拍手を送っていた。なお敬老の日に上間博安村長は百歳以上八名の方々を訪ね、記念品を送り激励した。



桃原カマダさん (100歳)



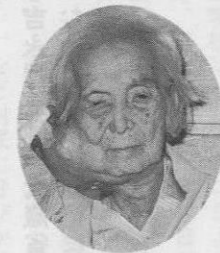
具志堅ウトさん (101歳)



諸喜田善次郎さん (100歳)



田港ウミトさん (100歳)



諸喜田ウシさん (100歳)



大城 ムタさん (100歳)



## ツールドおきなわ'92

十一月十五日(日)午前七時スタート

日本最長の自転車ロードレース「ツールド・おきなわ'92」が今秋十一月十五日(日)山原路を舞台に行われます。同レースは、沖縄県・北部広域市町村圏協議会・勸日本アマチュア自転車競技連盟・勸日本サイクリング協会が主催し行なわれるもので今年で四回目。今年は復帰二十周年記念として沖縄本島一周サイクリングも新たに加え八種目で競技が行われます。

■問い合わせ ツールド・おきなわ北部事務局(名護市民会館内)五四一三二七四

## 離島フェア'92 にぎわいの

### 県内に古宇利島を紹介



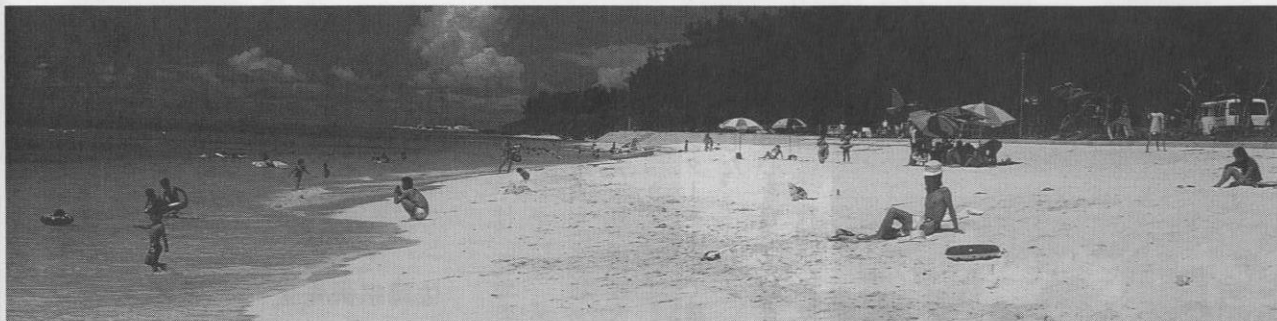
にぎわいを見せた離島フェア'92

四十の有人離島、二十四市町村のそれぞれに異なった豊かな自然景観、農水産物、伝統芸能など島々の個性を広く内外にアピールし、離島の活力と魅力に満ちた、地域づくりを一層推進する原動力とすることを目標として、「島には個性がよく似合う」をテーマに、離島フェア'92が九月十一日から十三日の三日間、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催された。

今帰仁村では、古宇利島の「紅芋」、ヤマシロ屋の「海苔、シイタケ」などの展示即売が行なわれ、各品とも飛ぶように売れました。

また、十二日には「個性豊かにわたしの島おこし」をテーマに女性フォーラムも開かれ、各島々で、農業漁業、工芸、観光、芸能などさまざまな分野で活躍し島に生きる女性がそれぞれの生活、夢、行政への要望などのいろいろな発言がありました。

第29回 国頭郡陸上競技大会  
十月二十五日(日)・本部町営グラウンド



# 海へ大切に

宮城 ひかり(今小五年)



今年の四月ごろ、私はお父さん、お母さん、お姉さん、お兄ちゃん、弟と家族みんなて近くの海へ遊びに行きました。車から下りて二分ぐらい歩くと砂浜へ出ます。その時、お父さんと私が「あつ」と声をはり上げました。弟もびっくりして見えています。海岸が、あきかん・ダンボール、木炭、バーベキューで使った食べ残しの肉など、たくさんちりちりまわっています。お母さんが、あきれた顔をして、「あなたたちは、こんなことしないよね」と言いました。お父さんも、「近ごろの若い人は、かたづけというものをしらんのかなあ」とつぶやいています。ぶつぶつ言いながら、ぼーぜんとしていました。しばらくして、弟がダンボール箱を引きずってきまし

た。そして「これにチリ入れよう」といいました。それをきっかけに、私たちは家族そろって海岸をきれいにしました。大きなダンボールが、あつというまに、いっぱいになつていきます。

三十分後、砂浜が真っ白にひかりかがやきはじめました。その時、弟が「オレ、今日のこと日記に書いておこう」と言いました。お父さんやお母さんも、満足そうに笑っています。

私はこう思いました。「私たちの前にきた人は、次に来る人のことを考えていない。自分がよければそれでいいと思っているのだろうか。自分たちで食べた、バーベキューのかたづけさえもできていない。弟よりも、年上の人たちがこのくらいのことをできないのだろうか」

気を取り直した私は、「泳ごうよ」と弟に、声をかけました。「うん」私たちは、準備体操をして、波しぶきをあげながら、「ドブン・バ

シャバシャ」と音をたてて、海へとびこみました。

ところが、しばらく泳いでいるうちに、またまた困ったことがおこりました。それは、海にしがずんだあきかんやゴミを、ふんずけてしまうのです。岩とか珊瑚をふんずけるわけでは、ありません。投げ捨てられた、あきかんやゴミをふんずけるのです。弟は、おこりながらも、そこらへんにあるカンをひろい、ダンボールに入れていきます。「なんで、オレが拾わなければ、いけないんだよ」私も、あわててひろいはじめました。それから、しばらくの間、海中のゴミ拾いをした私は、我慢できなくなり、また思いつき海にとびこみました。そして、海がさつきよりも大きく感じました。弟も「ザッパーン」と海に飛び込みました。

水の中に顔を入れると、かわいらしい、魚もいっぱい泳いでいます。私は、泳ぎながらこう思いました。「こんな小さな魚たちが、一生懸命生きてるんだ。もつと海を大切にしなければいけない。もつと海をきれいにする努力をしなければ、きつときれいな海になる」と、帰りにわたしが、「ねえお父さん、魚だって同じ生き物だけど、私たち人間の出すゴミの中で、必死に生きてるんだね。人間は、自分たちのことだけ考えてはいけないよね」とつぶやくと、お父さんだけでなくお母さんも、弟も「うん」と答えてくれました。

今、私たちの住む沖縄の海は、赤土などのえいきょうで、さんごも死んで、だんだん魚の住めない海になっていくという話を聞きます。

私たち人間は、自分たちのことだけを考えて、海をよごし、自然をこわしてはいけません。きれいで、魚のいっぱいいる海を、いつまでもいつまでも残して欲しい。これが、私の願いです。

## 第21回

# 今帰仁村畜産共進会

## 「銘柄牛」作りを推進しよう



当日は、畜産農家をはじめ関係者多数が見守る中慎重な審査が行なわれた。

上間博安今帰仁村長は、「牛肉の自由化等畜産をとりまく環境は厳しい状況にあります。農家の皆さんが、今帰仁牛銘柄作りのために頑張ってください。行政側としても畜産振興のために積極的に支援していきたい」と述べた。

優良家畜の普及と飼育技術の向上を図ろうと、第二十一回今帰仁村畜産共進会が九月四日午前十時より村家畜セリ市場で開かれ、農家の皆さんが手塩にかけて育てられた牛六十頭が出品された。

特別賞・農林水産部長賞 平山良智氏(経産二類) 今帰仁村長賞 我那覇隆久氏(経産一類)

- 国頭郡農業共済組合長賞 仲里双徳氏(未經産二類) 今帰仁村和牛改良組合長賞 大城喜英氏(未經産一類)
- 子牛去勢の部
- 優 等 松田達男
  - 一等一席 伊野波盛達
  - 一等一席 与那嶺篤哉
- 子牛雌の部
- 優 等 島袋直三
  - 一等一席 伊野波盛達
  - 一等一席 与那嶺篤哉
  - 未經産一類の部
  - 優 等 大城喜英
  - 一等一席 島袋直三
  - 一等一席 伊野波盛達
  - 未經産二類の部
  - 優 等 仲里双徳
  - 一等一席 当山清史
  - 一等一席 我那覇隆久
  - 経産一類の部
  - 優 等 我那覇隆久
  - 一等一席 国吉清重
  - 一等一席 上間久仁
  - 経産二類の部
  - 優 等 平山良智
  - 一等一席 平山良昌
  - 一等一席 当山清正

## ご存じですか!

### 交通遺児等への育英資金貸付け

- 自動車事故で働き手が亡くなり、又は重度の後遺症が残ったりしたために生活にお困りのご家庭のお子さまに対し、中学校卒業までの間、無利子で育成資金をお貸ししております。
- 返済期間 中学卒業後二十年内(高校・大学等に進学した場合は、卒業まで返済開始を猶予)
- 詳しくは、自動車事故対策センター沖縄支所
- 那覇市前島二二二-113 (ふそうビル六階)
- 貸付額 一時金十四万三千元 月額一万八千円 入学支度金四万円(小中校入学)
- 電話 〇九八-八六二-八六六七

## 第10回 今帰仁村文化祭

10月31日、11月1日開催

「ちゅくていみしら我した今帰仁文化村」をテーマに第10回今帰仁村文化祭が10月31日・11月1日、村中央公民館村コミュニティセンターを会場に開催されます。

### 1. 部門

- (ア)舞台発表(児童生徒向、各字芸能)
- (イ)展示(絵画彫刻・写真・書道・陶芸・染色・民芸・盆栽生花・農産加工品・手作り料理・給食展・その他)
- (ウ)手作り遊具コーナー(村保母の会)

### 2. 作品募集

(ア)応募資格は、村内居住者又は、村内に職を有する者で各部門とも5点まで受付する。

### 村まつり寄付者御芳名 ご協力ありがとうございました。

(順不同)

- 今帰仁村建設業協会  
村内字連天881
- 沖繩高速印刷機  
南風原町印刷団地
- 北斗設計機  
那覇市旭町20
- 沖繩計画機構  
那覇市泉崎1-7-14 沖宅第3ビル3.4
- 沖繩土木設計コンサルタント  
浦添市牧港2-54-2
- 協和建設コンサルタント  
浦添市字伊祖375-1
- おおひら測量設計機  
浦添市大平160
- 南朝光設計  
那覇市首里末吉町2-204-1
- 沖繩エンジニアリング  
那覇市仲井間356-2
- ムーンビーチワールド  
村内字謝名444
- オキジム  
名護市宮里448-5
- 嵐山ゴルフ倶楽部  
村内字湧川2276-1
- 北山郷友会(内閣昭光)  
浦添市城間48-9不二自動車サービス  
フリエイト21  
宜野湾市佐真下201
- JA今帰仁村  
村内字謝名35
- 北部製糖今帰仁事業所  
村内字仲宗根248
- 今帰仁酒造員所  
村内字仲宗根500
- オリオンビール名護工場  
名護市東江2-2-1
- ペプシコーラ名護営業所  
名護市我部相河1041
- コカコーラボトリング名護営業所  
名護市名護4603
- 琉球新報社  
那覇市泉崎1-10-3
- 沖繩ツーリスト(宮里政欣)  
那覇市松尾1-2-2
- 沖繩スバル自動車機  
浦添市勢理客557-2
- 沖繩瓦斯株式会社  
那覇市西3-13-2
- 光武病院(院長 光武俊和)  
村内字今泊280
- 和光園(施設長 育藤武継)  
村内字今泊280
- 今帰仁村立診療所  
村内字謝名139
- むらた歯科医院  
村内字仲宗根250
- むらた薬局今帰仁支店  
村内字仲宗根250
- 沖繩建設技研  
浦添市宮城3-7-5-103
- 北部観光タクシー  
名護市東江5-17-10
- 三協土木設計  
西原町字翁長539-1
- 名護パブリックゴルフ  
名護市字許田505-1
- あい造園設計事務所  
沖繩市字与儀299 WA-14
- 今帰仁漁業協同組合  
村内字連天36
- 沖繩サンロックス南  
村内字兼次18
- 梯 梧 荘  
村内字与那嶺1255
- 豊年満作牧志本店  
那覇市牧志2-2-2
- 北山歯科医院  
村内字仲宗根279-9
- 田和観光開発  
村内字謝名444



老人・婦人による盆おどり



主婦に大人気、野菜の大安売り



観客も飛び入り元ちゃんショー



さあー、いらっしやい、いらっしやい  
子どもに大人気、ミニ四駆レース



コミセンホールは人・人・人で超満員



お客さんでいっぱい、福祉バザー



トックイグワーのみなさん

カラオケチャンピオンは内間初代さん

# 第13回 今帰仁村まつり

## カラオケ、クラシックカーフェスティバルなどにぎわう (雨天の為、プログラムを一部変更)



初日は、闘牛大会、クラッ  
あいさつする上間村長

恒例となった今帰仁村まつりは、台風十六号の影響による悪天候のため、プログラムを一部変更して、八月二十九日、三十日の両日開催された。村まつりは、村民が融和と情操及び意識の高揚を図り健康で明るい豊かな村づくりを寄与する為に開催されるもので、今年で十三回を数え、雨天にもかかわらずにぎわいを見せた。

午後二時の開会式で上間博安実行委員長(村長)は「今年も村民希望の村まつりが各種団体をはじめ村内外からのご支援、ご協力をいただき開催することができました。このまつりが本村の伝統まつりとして村おこしに大きく寄与することに期待します」とあいさつ。

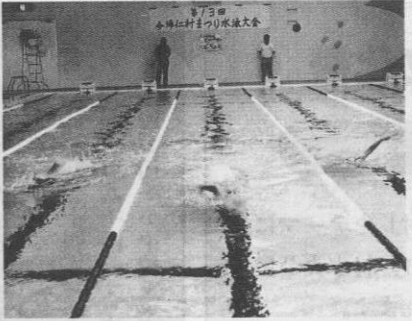


にぎわいを見せた第1回クラシックカーフェスティバル

シツカーフェスティバル、水泳大会、元ちゃんショー、琉舞(稲嶺盛秀琉舞道場)、民謡ショー(トックイグワ)、日舞(一岳晴香門下生)等の催しが行なわれた。特に注目を集めたのが第一回クラシックカーフェスティバル、往年の名車が十数台展示されカーマニアは車にきぎ付けだった。二日目は、空手演武・盆おどり(老人会・婦人会各々



稲嶺盛秀琉舞道場による舞踊



今帰仁チャンピオンはノ

代表二名 職域カラオケ大会、ミニ四輪駆動レース大会などのイベントが繰り広げられた。まつりのメインイベントの職域カラオケ大会には、村内各職場より十三名の代表が持前の歌唱力を披露、厳正なる審査の結果、「うるわしの琉球」を情感たつぷりに歌った、内間初代さん(アザレ美顔センター)がチャンピオンに輝いた。



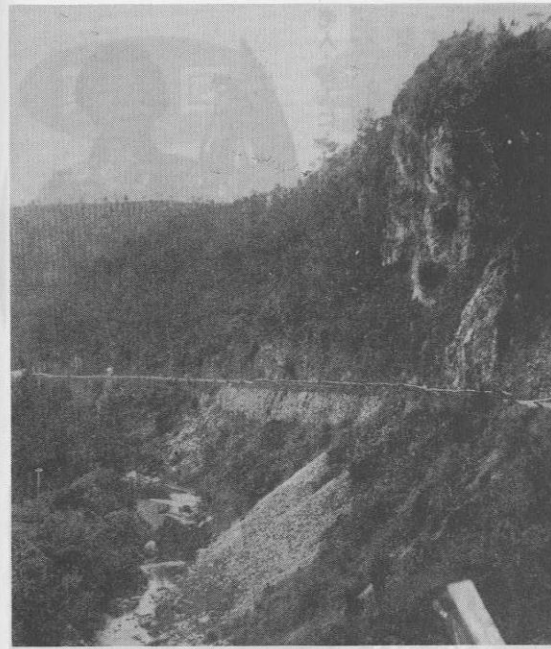
日本舞踊一岳晴香門下生



雨の中行なわれた闘牛大会

# 大井川溪谷を通る道

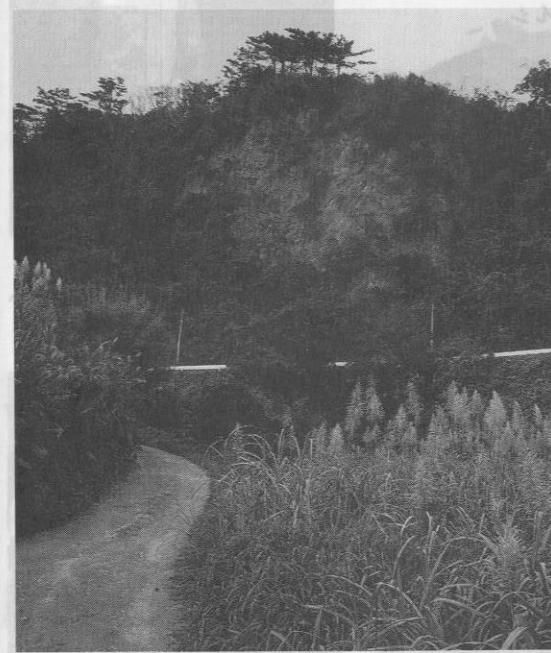
大井川、それは今帰仁村のほぼ中央部を本部町伊豆味から今帰仁村の呉我山・玉城、そして仲宗根を通り炬港へ注ぐ川延長約一〇・八キロメートルの河川である。大井川と



▲溪谷に道路が開通(『望郷沖繩』、大正8年頃)

代には港として機能していた時代があった。大井川溪谷の崖の中腹を切

の「大井川の峡江」の写真である。写真説明には「木曾山中のやうな感じのする峡江、所は今帰仁村呉我山から同村大井川に越す郡道、古世紀の石灰岩の断層と水蝕れとの結果出来たのであらう。清冽の溪流も沖繩では珍しいが、下流は大井川となる。川にはミチュと称する魚が多い」、また「川岸にはウドノキが多い」とも記されている。



▲溪谷の崖に当時の名残り(1985年1月)

写真はその道が開通して間もない頃で、溪谷の中腹を左右に伸びているのは新しい道路である。まだ、完成して間もないので工事後の面影が残っている。破壊した岩の破片が斜面にころがっている。崖の中腹にダイナマイトを使って岩を破壊し、道路を通す工事だったという。その下を流れているのが大井川である。

三つ土手から、呉我山・玉城・仲宗根に通ずる郡道の整備は大正時代になされ、その道路の開通は寒水村のブルマチ(古町)から仲宗根の新しいマチの発達へとつながっていく。下の写真は、一九八五年一

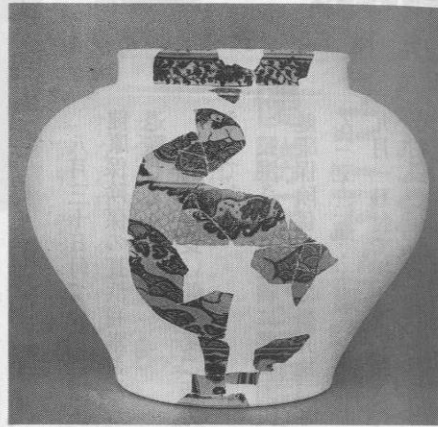
月で砂糖キビの白穂がゆれ、呉我山と玉城をつなぐ道路として、まだ使われていた頃である。むき出した崖の岩膚に大正五年当時の工事の困難さが偲ばれる。

かつて、仲宗根と名護をつなぐ主要道路として利用されていた時代があった。また、人口の多かった昭和三十年代には仲宗根から呉我山を通り呉我・仲尾・仲尾次、そして名護へとバスが朝・夕往来していたこともある。平成二年まで使われていたこの道路は、今では乙羽トンネルにかわって車や人の往来はほとんどなく、溪谷を通る道と静かな風景が、まだ遺っている。最近、崖崩れ予防用の金網を破って落ちてきた石が、道路をふさいでいる。

大井川溪谷の道路沿いにある松並木の数も少なくなってきた。整備され、今度は遊歩道としての機能を果たせることを待ち望んでいるようである。新しい道路の開通で、大正五年に切り開かれ、人々の生活に利便さを与え続けた道路は、再び別目的の道路に変わろうとしている。

## 元青花白龍文酒会壺

### 初めて復元に成功



写真は、今から約六五〇年前(元の時代末期)中国中部にある江西省景德鎮窯で焼かれた壺である。

「酒会壺」と呼ばれるこの種の器は、文字どおり宴会のとき使用されたと云われ珍重されたらしい。

高さ三十cm、口経二十cmのこの大壺は、本丸から出土した百片余りを継ぎ合せたもので、この種の壺では日本全国で初めて復元に成功したものである。

外面胴部には、青海波文様の中を白龍が舞っている様子が描かれ、さらに肩の部分には同じく青海波の中を白馬が飛翔し、器全体に重厚な躍動感を与えている。

反面、口縁部には菊花の唐草文様が軽快なタッチで描かれており、その対照的な文様の配置が力強さと柔らかかみを感じさせる。顔料(コバルト)の質も良く鮮やかな藍色に発色し、元青花特有のおちついた趣を醸しだしている。

ところで、元青花は全国的にもその出土は極めて少なく、現在一遺跡で最も多く検出されているのは、わが今帰仁城跡である。

それでも、固体数にするに僅かに十五点前後で、他の陶磁器類に比べて極めて少ない。そのことは、元青花が当時そうとう高価でなかなか手にすることが困難であったものか、それとも嗜好的なものが起因していたのか、今後の研究の成果が待たれるところである。

# 学校週五日制スタート

## 各字で地域活動(清掃)を実施

学校週五日制が九月十二日よりスタートしました。学校週五日制は、学校、家庭及び地域社会の教育の見直し、子供の望ましい人間形成を目指すことを目的としています。

今帰仁村教育委員会では、初日の九月十二日を地域のために活動する日と定め、村内各

ら小中学生、父母、青年会、向上会など百人ほどが参加して部落内の空きカン拾い、公民館内及び周辺の清掃、花壇の手入れ等の作業を実施しました。

鮮やかな藍色に発色し、元青花特有のおちついた趣を醸しだしている。

子供会長の照屋健君(六年生)は「休みがくる日を楽しみにしていました。今日は、みんなが力を合わせて作業したので公民館周辺がきれいになりました。良かったです。

次回は、自由な時間がほしいです」と話していました。



親子そろって清掃作業

参加者は、清掃終了後、ジュース、麦茶、水飴をおいしそうに飲みほし勤労の喜びを味わっていた。

平成四年度活動計画

一、九月十二日(地域のために活動)

二、十一月十四日(子ども祭の参加)

三、十二月十二日

ご協力を  
お願いいたします

赤い羽根募金 共同募金

10月1日~12月31日

ご寄付

社会福祉協議会へ

与那嶺ナへさん(仲尾次二六八)より夫、徳重さんの香典返しとして五万円。ご芳志ありがとうございます。

# 全国交通安全キャラバン隊 今帰仁村を訪問

## 交通安全は家庭から



「交通安全は家庭から」を合言葉に、交通事故の防止と交通安全教育の普及、浸透を図る目的で行なわれる交通安全全国キャラバンの隊員が八月二十五日に当村を訪れた。

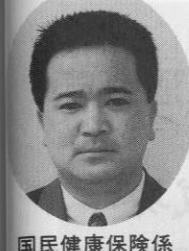
### 一人退職一人採用

村民のみなさんよろしくお願ひします。



長浜 利常さん

八月三十日付で住民課国民健康保険係の長浜利常さんが退職しました。  
長浜さん長い間大変ご苦労さまでした。



嶺井 雄二

長浜さんの退職に伴い国民健康保険係として嶺井雄二さん(二十三歳・玉城六四一)が九月一日付で採用されました。村民の皆様よろしくお願ひします。

## 西日本地区少年野球大会(稲尾杯) 今帰仁ジュニア「見事」西日本制覇

### 優勝祝賀会開く

なわれました。

八月十四日、十五日、十六日の三日間にわたって福岡県筑紫野市で開かれた第十四回西日本地区野球大会(稲尾杯)で初参加ながら見事、もっちり



見事西日本を制した今帰仁ジュニアチーム

今大会は、県代表四チームを含む四十チームが参加して行なわれ、今帰仁ジュニアは、一回戦、弥生ジャイアンツに四対三のサヨナラ勝ち、二回戦、筑紫野ファミリーズに十五対〇五回コールドの快勝、三回戦は優勝候補の大野城少年野球クラブに七対七(特別ルール)で辛勝、準々決勝で宮竹少年野球クラブに七対六のサヨナラ勝ち、準決勝は御笠の森リトルベアーズに五対一で勝ち決勝に進出。十七日行なわれた決勝戦は、福岡県代表の強豪片縄ビクトリーズと対戦、二回に先取されたが、その後見事に逆転、六対四で勝ち優勝を決めた。祝賀会で、山城利和監督は

のねばりとチームワークで優勝を飾った今帰仁ジュニア(山城利和監督、高山朝和コーチ)チームの優勝祝賀会が九月八日午後六時より村コミュニティセンターホールで村民多数の出席のもと盛大に行

受入れ式は、午後三時半より二百五十人が参加する中で行なわれました。

委託者あいさつの後、総務庁長官メッセージが赤嶺千尋沖交母会長より上間博安今帰仁村長に手渡された。

その後、本部警察署長、本部地区交通安全協会長のあいさつ。上間博安村長は、「キャラバン隊活動を機会に住民の連帯意識を醸成し交通事故防止活動を強化してまいります。又、今回で十二回をむかえる全国キャラバン隊のキャンペーンが成功のうちに無

事目的を果たされますよう期待します」と激励の言葉を送った。

つづいて、シートベルト着用効果実験などが行なわれ事故の恐ろしさと命の大切さをうたえていた。

- 一、キャンペーン内容  
(ア) 子どもの交通事故防止  
(イ) 若者の交通事故防止  
(ウ) お年寄りの交通事故防止  
止  
(エ) ミニバイク、自転車の事故防止  
(オ) シートベルト、ヘルメット着用の推進など

## 郵便貯金月間実施中 あなたの貯金が 公共施設建設に 役立っています。



完成したバンガロー施設  
たお金は、大蔵省の資金運用部に預けられ財政投融資の主要原資として融資され村営住宅、各学校の校舎、村道の整備、水道施設の近代化などみなさまで、ごく身近なところで生かされています。

沖繩県内では、沖繩総合事務局を通じて、県、各市町村

## 名城さん、玉木さん 表彰うける 保育事業の発展に尽力

進に寄与した事により受賞。玉木ナエ子(仲宗根保育所調理員)も多年にわたり保育所の給食業務に従事、児童の栄養改善と健康増進に貢献した事により受賞されました。これからも、今帰仁村の児童福祉の発展、児童の栄養改善と健康増進の為に頑張ってくださいと思います。



表彰を受けた、名城さん、玉木さん

「投手が肘痛の為どうなるかと思つたが、もっちり前とチームワークで優勝しました。又、父母の会多数が応援していただき大変心強く、子ども達ものびのびとプレーをしていました」と優勝の喜びを語っていた。

又、当日は、西島一将教育長、渡久地勝也PTA会長の激励のあいさつ、父母の会の余興などがあり夜おそくまで優勝の喜びに浸っていた。

第四十回九州保育事業研究大会が沖繩コンベンションセンターを主会場に行なわれま

## 行政相談週間はじまる

—10月11日(日)~17日(土)—

- ★医療保険、年金、老人保険・福祉雇用保険、交通安全、恩給、公書戸籍、道路、環境衛生、登記など

### さわやか行政サービス運動

案内標識をわかりやすくしてほしい、待合室を清潔にしてほしい。など、みなさんの声を聞きながらサービスの改善をすすめています。

### 行政相談所開設

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

- とき：10月14日(水)午後1時から5時まで
- ところ：村コミュニティセンター相談室



伊集一隆さん

私達の村の行政相談員が相談に応じます。行政相談委員は伊集一隆さんです。連絡先 ☎56-3745

◎国民と行政を結ぶホットライン  
沖繩行政監察事務所の行政苦情110番  
☎098(876)1100 (夜間は留守番電話)

無料

## 交通事故 ご相談

- 電話のご相談もお受けします  
☎098-868-8950(直通)
- 相談日：月曜から金曜午前9時半~12時  
午後1時~4時40分(祝祭日を除く)
- 専門の相談員が親身になってご相談に応じます
- 弁護士相談日：毎月第3金曜日午後1時~4時

社団法人 日本損害保険協会  
沖繩自動車保険請求相談センター  
那覇市松山1-1-19 安田生命那覇ビル6階自算会沖繩調査事務所内 ☎098-861-1137

# 村民カレンダー

1992年



# 10月/神無月

10/1 木	○住民検診(9:00~11:00与那嶺公民館) ○住民検診(13:30~15:30仲尾次公民館) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
2 金	○住民検診(9:00~11:00崎山公民館) ○住民検診(13:00~15:30平敷公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
3 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
4 日	○第47回今帰仁村陸上競技大会(9:00~村営グラウンド)
5 月	○住民検診(9:00~11:00越地公民館) ○住民検診(13:30~15:30謝名公民館) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
6 火	○住民検診(9:00~11:00玉城公民館) ○住民検診(13:30~15:30呉我山公民館) ○手話サークル(19:30~21:00コミセン)
7 水	○住民検診(9:00~15:00湧川公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
8 木	○住民検診(9:00~11:00天底公民館) ○住民検診(13:30~15:30勢理客公民館) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
9 金	○住民検診(9:00~11:00渡喜仁公民館) ○住民検診(13:30~15:30コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
10 土	○体育の日 ○運動能力調査(9:00~12:00, 30才~59才, 村営グラウンド)
11 日	○今帰仁村立4保育所合同運動会(9:30~村運動公園)
12 月	○住民検診(9:00~11:00運天公民館) ○住民検診(13:30~15:30上運天公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
13 火	○住民検診(9:00~11:00古宇利サブセンター) ○手話サークル(19:30~21:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00役場、コミセン)
14 水	○住民検診(9:00~15:00仲宗根公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
15 木	○ことばの教室(9:00~11:00コミセン)
16 金	○DPT予防接種(13:00~14:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)

17 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
18 日	○第18回今帰仁村老人婦人スポーツ大会(9:00~村営グラウンド)
19 月	○ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
20 火	○ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○手話サークル(19:30~1:00コミセン)
21 水	○リハビリ(13:00~14:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~14:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
22 木	○平和祈願祭 ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
23 金	○1歳半健診(13:00~14:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
24 土	○閉庁 ○スポーツカーニバル(25日まで、ホッケー競技、村総合運動公園) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
25 日	○国頭郡陸上競技大会(本部町営グラウンド)
26 月	○3歳児健診(13:00~14:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
27 火	○手話サークル(19:30~21:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
28 水	○ガン検診(12:30~14:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
29 木	○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
30 金	○ことばの教室(9:00~11:30コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
31 土	○第10回今帰仁村文化祭(コミセン外) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
11/1 日	○第10回今帰仁村文化祭(コミセン外)



玉城氏より寄付金の贈呈

松田杜協会長は「多額の寄付をいただきありがとうございます。福祉の心を大事に、これからも社会福祉発展に頑張ります。今後とも御協力をよろしく願います。」と感謝の言葉を述べた。

謝名にある浄土真宗円浄寺住職の玉城栄吉氏(謝名一五番地)が村社会福祉協議会を訪ね百万円を寄付した。玉城栄吉氏は「円浄寺が建立三年を向かえた記念と、生まれ育った古里に恩返しが出れば」と語った。

## 玉城栄吉氏社協に に百万円の寄付

## 編集後記

